

## 平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年8月7日

上場会社名 若築建設株式会社

上場取引所 東

コード番号 1888 URL <http://www.wakachiku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 福島 章雄

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長

(氏名) 衣非 勉

TEL 03-3492-0273

四半期報告書提出予定日 平成21年8月14日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	15,647	23.1	5	—	△336	—	△431	—
21年3月期第1四半期	12,715	—	△1,126	—	△1,788	—	△3,622	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△3.50	—
21年3月期第1四半期	△29.36	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	76,788	21,084	27.2	169.39
21年3月期	88,041	21,376	24.1	171.81

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 20,897百万円 21年3月期 21,195百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—				
22年3月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	31,000	△11.8	△800	—	△700	—	△800	—	△6.48
通期	73,000	△11.4	1,200	—	1,300	—	1,000	—	8.11

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 一社 (社名 ) 除外 一社 (社名 )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第1四半期	129,649,939株	21年3月期	129,649,939株
② 期末自己株式数	22年3月期第1四半期	6,285,289株	21年3月期	6,283,630株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第1四半期	123,365,416株	21年3月期第1四半期	123,368,246株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は3ページをご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、在庫調整の進展や財政出動による景気浮揚策により、生産の持ち直しや個人消費に下げ止まりの動きがみられるものの、設備や雇用の過剰感は依然として強く、加えて不安定な政局により、先行きに対する不透明感が続きました。

建設業界におきましては、企業収益の悪化に伴う設備投資の抑制や住宅・不動産市場の低迷等により、当社グループを取り巻く環境は、依然として厳しい状態で推移いたしました。このような状況の下で、当社グループは、前連結会計年度に策定いたしました中期経営計画に基づき経営の効率化と業績の向上に努めてまいりました結果、売上高は前年同期比23.1%増の156億円、損益につきましては、営業利益5百万円（前年同期は営業損失11億円）となりました。これに、持分法投資損失1億円を加え、経常損失3億円（前年同期は経常損失17億円）、税金等調整前四半期純損失3億円（前年同期は税金等調整前四半期純損失36億円）、四半期純損失4億円（前年同期は四半期純損失36億円）となりました。

事業の種類別セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。（事業の種類別セグメントごとの業績については、セグメント間の内部売上高等を含めて記載しております。）

#### （建設事業）

建設事業を取り巻く環境は、設備投資の抑制等から受注競争は更に激化し、厳しい状態が続いております。当社グループはそのような状況のもと努力を続けてまいりました結果、建設事業の売上高は前年同期比25.6%増の152億円、損益につきましては、利益率の向上等により、営業利益16百万円（前年同期は営業損失12億円）となりました。

#### （不動産事業等）

不動産事業を取り巻く環境は、景気の先行き不透明感などから、厳しい状態が続いております。当社グループはこのような状況を考慮の上、販売活動を行いました。不動産事業等の売上高は前年同期比27.1%減の4億円、営業損失は10百万円（前年同期は営業利益1億円）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当社及び連結子会社は、キャッシュ・フローの安定化を図りながら、財務体質の改善・資産の効率化に取り組んでおります。

#### （資産）

総資産は前連結会計年度末に比べ112億円減少し、767億円となりました。減少の主な理由は受取手形・完成工事未収入金等（前連結会計年度末から107億円の減少）によるものです。

#### （負債）

負債合計は前連結会計年度末に比べ109億円減少し、557億円となりました。減少の主な理由は支払手形・工事未払金等（前連結会計年度末から51億円の減少）及び借入金（前連結会計年度末から36億円の減少）によるものです。

#### （純資産）

純資産は前連結会計年度末に比べ2億円減少し、210億円となりました。減少の主な理由は四半期純損失4億円によるものです。

#### （キャッシュ・フロー）

当四半期連結会計期間の営業活動によるキャッシュ・フローについては、工事代金の回収及び販売用不動産の売却に努めました結果、29億円の資金の増加（前年同期は1億円の資金の減少）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、主に有形固定資産の売却により1億円の資金の増加（前年同期はほぼ増減なし）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローについては、有利子負債の圧縮に努めました結果36億円の資金の減少（前年同期は8億円の資金の減少）となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物期末残高は、期首残高から6億円減少し、48億円となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期の連結業績予想に関する事項につきましては平成21年5月15日発表の「平成21年3月期決算短信」の数値から変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
  - ① 簡便な会計処理  
該当事項はありません。
  - ② 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	4,894	5,533
受取手形・完成工事未収入金等	20,761	31,552
販売用不動産	14,766	14,825
未成工事支出金等	6,051	5,544
繰延税金資産	1,168	1,168
立替金	3,352	2,671
その他	1,752	2,327
貸倒引当金	△156	△149
流動資産合計	52,591	63,472
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	4,330	4,400
機械、運搬具及び工具器具備品	4,437	4,512
船舶	4,522	4,528
土地	7,603	7,679
その他	7	5
減価償却累計額	△10,211	△10,272
有形固定資産計	10,690	10,855
無形固定資産		
投資その他の資産	106	108
投資有価証券	12,150	12,135
その他	1,513	1,732
貸倒引当金	△278	△279
投資その他の資産計	13,385	13,588
固定資産合計	24,182	24,551
繰延資産	14	16
資産合計	76,788	88,041

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	20,127	25,244
1年内償還予定の社債	1,160	1,160
短期借入金	19,418	22,885
未払法人税等	52	64
未成工事受入金等	5,013	7,119
引当金	148	116
その他	3,122	3,297
流動負債合計	49,042	59,887
固定負債		
社債	500	500
長期借入金	863	1,092
再評価に係る繰延税金負債	1,666	1,670
退職給付引当金	3,356	3,258
その他	274	255
固定負債合計	6,660	6,777
負債合計	55,703	66,664
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	15,431	15,431
資本剰余金	5,154	5,154
利益剰余金	136	572
自己株式	△691	△691
株主資本合計	20,031	20,467
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	65	△67
土地再評価差額金	799	795
評価・換算差額等合計	865	728
少数株主持分	187	181
純資産合計	21,084	21,376
負債純資産合計	76,788	88,041

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
<b>売上高</b>		
完成工事高	12,101	15,204
兼業事業売上高	613	443
売上高合計	12,715	15,647
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	12,017	14,186
兼業事業売上原価	356	334
売上原価合計	12,374	14,521
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	83	1,017
兼業事業総利益	257	108
売上総利益合計	341	1,126
販売費及び一般管理費	1,467	1,120
営業利益又は営業損失(△)	△1,126	5
<b>営業外収益</b>		
受取利息	1	3
受取配当金	19	12
保険配当金	25	—
その他	14	17
営業外収益合計	60	32
<b>営業外費用</b>		
支払利息	158	164
持分法による投資損失	559	165
その他	4	45
営業外費用合計	723	375
経常損失(△)	△1,788	△336
<b>特別利益</b>		
前期損益修正益	13	14
固定資産売却益	2	4
ゴルフ会員権売却益	—	13
その他	1	0
特別利益合計	18	32
<b>特別損失</b>		
前期損益修正損	11	8
固定資産売却損	—	22
固定資産除却損	2	2
減損損失	—	9
貸倒引当金繰入額	1,803	—
その他	23	36
特別損失合計	1,840	79
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,610	△384
法人税、住民税及び事業税	32	45
法人税等調整額	△28	△3
法人税等合計	4	41
少数株主利益	7	6
四半期純損失(△)	△3,622	△431

- (3) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。
  
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

## 参考資料 四半期受注・売上・繰越の概況（個別）

## ①受 注 高

(単位：百万円)

区分	前四半期 (20. 4～20. 6)		当四半期 (21. 4～21. 6)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	4,710	52.1	6,270	78.6	1,559	33.1
陸上土木	2,534	28.0	1,465	18.4	△1,068	△42.2
建築	1,765	19.5	220	2.8	△1,544	△87.5
建設事業 計	9,010	99.6	7,957	99.8	△1,053	△11.7
開発事業等	33	0.4	18	0.2	△15	△44.8
合計	9,044	100.0	7,975	100.0	△1,068	△11.8

## ②売 上 高

(単位：百万円)

区分	前四半期 (20. 4～20. 6)		当四半期 (21. 4～21. 6)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	3,884	31.5	7,412	49.5	3,528	90.8
陸上土木	2,227	18.1	4,111	27.5	1,884	84.6
建築	5,637	45.7	3,220	21.5	△2,417	△42.9
完成工事高 計	11,749	95.3	14,745	98.5	2,995	25.5
不動産売上高	571	4.6	218	1.4	△353	△61.9
開発事業等売上高	10	0.1	12	0.1	2	24.5
合計	12,332	100.0	14,976	100.0	2,644	21.4

## ③繰 越 高

(単位：百万円)

区分	前四半期 (20. 4～20. 6)		当四半期 (21. 4～21. 6)		増 減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
		%		%		%
海上土木	37,806	47.8	23,814	51.8	△13,992	△37.0
陸上土木	18,572	23.5	18,824	41.0	251	1.4
建築	22,615	28.6	3,327	7.2	△19,287	△85.3
建設事業 計	78,993	99.9	45,965	100.0	△33,028	△41.8
開発事業等	60	0.1	5	0.0	△55	△90.4
合計	79,054	100.0	45,971	100.0	△33,083	△41.8